

こくたか 連携だより

2021年発行
第178号
11 月号



アメジストセージ
(9月~11月)

.. 花言葉 ..

「家族愛」「家庭的」



診療科紹介

産婦人科 2

産婦人科部長 伊藤 郁朗

緩和ケア特定認定看護師の活動 3

緩和ケア特定認定看護師 副看護師長 羽鳥 裕美子

リハビリテーション室だより 4

栄養だより 5

臨床検査科だより 6

医師紹介コーナー 7

セカンドオピニオンのご案内 8~9

外来診療担当表 10~11

院長閑話 12

●地域医療支援病院 ●がん診療連携拠点病院

独立行政法人国立病院機構
高崎総合医療センター



〒370-0829 群馬県高崎市高松町36
代表 (TEL) 027-322-5901
URL <https://takasaki.hosp.go.jp/>

地域医療支援・連携センター(医療機関専用ダイヤル)
(TEL) 027-322-5835
(FAX) 027-322-5925

【理念】

患者さんから信頼される病院を目指します

【基本方針】

- 常に患者さん本位の医療を心がけます
- 研鑽に励み、安全で良質な医療を提供します
- 医療連携を積極的に推進し、地域医療に貢献します
- 良き医療従事者の育成に努めます
- 臨床研究を推進します
- 健全な病院経営を行います

【看護の理念】

人間の尊厳を大切にし、専門的な知識、技術を持ち、心のこもった看護を提供します

【患者さんの権利を守ります】

- 誰でも良質で安全な医療を受ける権利があります
- 患者さんの人格や価値観が尊重され、医療提供者との相互協力のもとで医療を受ける権利があります
- 病気、治療等について、十分な説明を受ける権利があります
- 他の医師の意見(セカンドオピニオン)を求める権利があります
- 病気等について十分な説明を受けたうえで、自分の意志で検査や治療方法を選択したり、他の医療機関を選択する権利があります
- 医療情報に関する個人のプライバシーが守られる権利があります

産婦人科の紹介



産婦人科部長 伊藤 郁朗

ど患者さん毎に最適な治療法を相談させていただきます。

治療後は、地域の先生方をお願いして、フォローアップや薬物療法などお願いすることもあります。

産婦人科は、高崎安中医療圏を中心として、西毛地区のがん拠点病院として婦人科悪性腫瘍の診断治療、地域周産期センターとしての産科医療を中心に行っています。

婦人科悪性腫瘍の治療：

子宮頸癌、子宮体癌、卵巣癌などの手術、化学療法、放射線治療を行っています。手術については、婦人科腫瘍専門医を中心として広汎子宮全摘や卵巣癌手術、また、子宮体癌については1A期に対する腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術も行います。術後病理診断なども踏まえて患者さんとも相談し化学療法なども最適な方法で行うよう努力しています。治療は通院治療センターでも可能で、専門看護師や薬剤師、栄養士も参加し副作用の軽減や食事療法の相談などさせていただきます。子宮頸癌の放射線治療については、県内3か所のみで可能な腔内照射装置もあり放射線治療科と連携して同時化学放射線治療など行い治療成績の向上を目指しています。治療開始前から、がん専門看護師やメディカルソーシャルワーカーが治療や療養についての相談をしています。

悪性腫瘍ばかりでなく、子宮筋腫や良性卵巣嚢腫などについても、症状や画像診断など組み合わせ手術（腹腔鏡手術も含む）や薬物療養な

周産期医療：

地域周産期センターとして、小児科とも連携し妊娠32週からの切迫早産などの妊婦さんを受け入れています。また、総合病院として、合併症のある妊婦さんの分娩も可能です。緊急時も小児科、麻酔科、救急科、画像診断科など院内各科と連携して安心してお産していただけます。産後出血なども、必要であれば画像診断科医によるIVRも行います。また、当院は受診にあたり基本的には紹介状が必要ですが、分娩希望の方については紹介状なしでも受診していただくことが可能です。少子化がいわれるなか、安心安全な出産、育児をしてもらえるよう、外来の健診時から医師だけでなく助産師による相談外来も行い、分娩後の育児相談含めフォローアップ体制を整えています。

また、月曜日から金曜日まで、常勤および非常勤の女性医師が外来診療を行っていますので、ご希望の方はお申し出ください。安心して受診していただけます。

高崎を中心とした西毛地区の産婦人科医療について、できる限り地域のお役に立てるよう登録医の先生方と連携して頑張りますのでよろしく願いいたします。



緩和ケア特定認定看護師 (がん性疼痛看護認定看護師)の 活動について

副看護師長 羽鳥 裕美子

認定看護師とは、患者さん・ご家族に対して、高い臨床推論力と病態判断力に基づき、熟練した看護技術及び知識を用いて水準の高い看護を提供する看護師のことです。看護師として5年以上の実践経験を持ち、日本看護協会が定める認定看護師認定審査に合格することで取得できる資格です。認定看護師の分野には21の分野があります。この分野の1つである『がん性疼痛看護』を2006年に取得しました。当センターは、2007年にがん診療連携拠点病院の指定を受け、同時に緩和ケアチームが設置されました。チーム活動を開始し、2009年から緩和ケアチームの専従看護師として活動しています。

緩和ケアとは、生命を脅かす疾患に伴う心と体のつらさを和らげることです。緩和ケアチームは、このつらさを和らげることが目的として作られたチームです。このチームは、医師・看護師・薬剤師・理学療法士・作業療法士・心理士・ソーシャルワーカーなど多職種で構成され、平日、院内をラウンドして患者さん・ご家族に関わっています。痛みや食欲がない、息苦しい、気持ちが落ち込む、眠れないなど様々なつらい症状を抱えている患者さんのつらさを緩和するために、環境調整・鎮痛薬

の調整・安楽な体位・マッサージを行い、気持ちのつらさを伺い、患者さんの希望・意向を支えられるよう、患者さんが自分らしさを保ち生活のスタイルを取り戻せるように努めています。

緩和ケアチームの専従看護師としての活動が主な活動ですが、さらに質の高い医療・ケアが提供できるように2016年に日本看護協会の認定看護師を対象とした特定行為研修を受講しました。特定行為研修を修了した看護師には、患者さんの状態を見極め、タイムリーな対応が期待されます。この期待に応えられるように患者さんの病態に合わせタイムリーに対応をすること、症状を緩和するために早期に介入すること、看護の視点に医学的な視点を統合し、わかりやすい病状の説明に心掛けることを目標に活動しています。患者さんやご家族、医療者が同じ目標に向かっていけるように努めていきたいと思っております。医療・ケアについて困っていること、悩んでいることがあれば、いつでも気軽に声をかけてください。

★特定行為研修を修了し、がん性疼痛看護認定看護師から、2021年7月緩和ケア特定認定看護師に名称変更になりました。どうぞよろしくお願ひします。

特定行為とは
診療の補助であり、看護師が手順書により行う場合には、実践的な理解力、思考力及び判断力並びに高度かつ専門的知識及び技能が特に必要とされる38行為のことです。

特定行為研修とは
看護師が手順書により特定行為を行う場合に特に必要とされる実践的な理解力、思考力及び判断力並びに高度かつ専門的な知識及び技能の向上を図るための研修のことです。



リハビリテーション室だより

当院のがん患者さんに対する リハビリテーション科の関わり



理学療法士長 眞道 幸江
作業療法士長 山根 裕也

当院は2007年に地域がん診療連携拠点病院の指定を受けており、今回はリハビリテーション科の関わりを少し紹介させていただきます。現在、入院前の対応としては、入退院センターでの外科患者への活動量計貸出による活動量の把握、呼吸器外科患者への呼吸訓練指導等に関わっております。入院後は、主治医の指示のもと、患者本人の状態、社会環境をふまえ早期自宅退院を目指して、早期離床、日常生活動作訓練、補助具自助具の検討、摂食嚥下の練習等を行い、退院前カンファレンスを実施して地域サービスへつなげております。また、自宅退院が現状では困難と思われる方に対しては、マッサージ、ストレッチ、安楽な姿勢・呼吸の介助、不安に対する傾聴等の緩和的対応も重ねつつ、療養病院、緩和ケア病棟等への転院に向け医療ソーシャルワーカー等に情報提供し連携しております。

このような活動の中で、当院リハビリテーション科では、がんリハビリの知識、技術習得

の必要性のため「リハビリテーション研修」を病院の理解のもと、積極的に受講し資格を取得してきました。本年は、医師、看護師、療法士が1チームの2チーム編成により、合計11名のスタッフが受講し資格を取得することができました。これにより、リハビリ科のがんリハビリテーションが、より厚みを増し充実したものになることが期待できると思います。今後とも、多職種、他施設の連携を強めチーム医療に貢献していきたいと考えておりますので、ご指導ご協力の程宜しくお願い致します。





世界糖尿病デー をご存じですか？

世界糖尿病デーとは

11月14日の世界糖尿病デーはインスリンを発見したバンティング博士の誕生日であり、糖尿病治療に画期的な発見に敬意を表し、この日を糖尿病デーとして制定しています。

世界糖尿病デーは、現在、世界160カ国から10億人以上が参加する世界でも有数の疾患啓発の日となっており、この日を中心に全世界で繰り広げられる糖尿病啓発キャンペーンは、糖尿病の予防や治療継続の重要性について市民に周知する重要な機会となっています。

糖尿病の怖さを知っていますか？

糖尿病は今や世界の成人人口のおよそ9.3%となる4億6,300万人が抱える病気です。一般的に死に至る病気との認識は薄いですが、年間500万人以上が糖尿病の引き起こす合併症（網膜症、腎疾患、神経障害等）などが原因で死亡しています。これは世界のどこかで、6秒に1人が糖尿病に関連する病で命を奪われている計算となります。

日本では総人口の15%を超える約2,000万人の糖尿病患者および予備群がいると推定されています。糖尿病の治療は早期発見、早期治療および治療の継続が重要となりますが、実際には未受診や治療の自己中断をしてしまう患者さんが多いのが現状です。「自分は大丈夫」と油断せず、積極的に精査や治療を受けましょう。



シンボルマークと高崎市の活動について



world diabetes day
14 November

世界糖尿病デーのキャンペーンには、青い丸をモチーフにした「ブルーサークル」が用いられます。国連やどこまでも続く空を表す「ブルー」と、団結を表す「輪」をデザインし、「Unite for Diabetes」（糖尿病との闘いのため団結せよ）というキャッチフレーズとともに、世界中で糖尿病抑制に向けたキャンペーンを推進しています。

高崎市でも、世界糖尿病デーに向けて毎年保健センターや高崎白衣大観音で1週間程度ライトアップをしています。今年の11月14日はぜひ観音山に目を向けてみましょう。青い光に照らされる観音様を見ることができるともかもしれません。



病変部よりさまざまな方法で採取した細胞を顕微鏡で観察し、悪性細胞を検出する検査です。手技の簡便性や迅速性、患者さんへの侵襲の低さなどから幅広く用いられています。主にがんの早期発見や良・悪性の判定が目的ですが、経過観察や治療効果の判定、予後の推定などにも重要な役割を果たしています。

◆ 剥離細胞診と穿刺吸引細胞診

細胞診は剥離細胞診と穿刺吸引細胞診に大別することができます。剥離細胞診は子宮頸部、膀胱など臓器表面から剥離した細胞を採取して調べるもので、腫瘍性病変有無のふるい分けなどに用いられます。対象となる検体としては、喀痰、尿、子宮頸部スミアなどがあり、患者さんに侵襲の少ないスクリーニング検査として、検診などでも多く行われる方法です。

穿刺吸引細胞診は病変部に直接針を刺し吸引して得られた細胞を調べるもので、針先が病変部に達し新鮮な細胞が得られた場合は病変部の良・悪性等について推定することができます。唾液腺、甲状腺、乳腺、リンパ節など皮膚から近い表在性臓器の腫瘍性病変に対してや、超音波内視鏡下穿刺吸引細胞診と言って、膵臓など深部の腹腔内臓器の病変部も検査の対象となります。

◆ 細胞診の判定

細胞診の判定としては主に以下のように3つに分けられますが、婦人科や呼吸器、消化器などそれぞれの領域ごとに判定基準は細かく決められています。

- ・陰性：異型細胞がない、もしくは認めるが良性が推定される
- ・疑陽性：異型細胞を含み、良悪性の判定ができない
- ・陽性：悪性と推定される異型細胞を含む

◆ 細胞検査士

細胞検査士（日本臨床細胞学会認定）の資格を持った臨床検査技師が顕微鏡でスクリーニングを行い、悪性および異形細胞を見つけ出します。その最終的な診断は専門の医師が行います。このため細胞検査士は医師に見せる必要のない標本を決定する業務ともいえます。スクリーニングで異形細胞が見落とされた場合、その症例は陰性として報告され、場合によっては治療の機会が遅れたり、失われたりすることにもなります。細胞検査士個人の質や精度の向上だけでなく、人材育成などのシステム作りも重要です。

次回は細胞診の標本作成について説明します。

医師紹介 コーナー

当センターの
医師を
紹介します!



はじめまして、2021年4月より消化器内科で勤務しております佐野希望と申します。山梨県出身で、山形大学を卒業後、当時の彼女（現在の妻）に連れられて群馬で働くこととなりました。医師として7年目です。学生時代はハンドボールや野球を行っていましたが、社会人となってからはほとんど運動もせず、位置情報アプリゲームを行いながらまったりと散歩をすることがここ数年の趣味です。

消化器内科では胃や大腸など消化管診療を中心に内視鏡検査などを担当しております。仕事のモットーは患者さんから信頼される医療を行うことです。そのためには適切な治療を行うことは大前提ですが、患者さんにとっての病気に対するナビゲーターとなって治療方針をともに検討していくことが医師としての重要な役割と考えております。

高崎地区は初めてであり、地理的な面も含めて不慣れな点・至らぬ点も多いとは思いますが、地域の皆様のお役に立てるよう精一杯頑張りますので、今後ともどうかよろしくお願いいたします。



●消化器内科

さの のぞみ
佐野 希望

呼吸器内科の若松郁生と申します。医師としては5年目で、これまでは群馬大学医学部附属病院を中心に研鑽を積んでまいりました。呼吸器疾患は感染症、間質性肺疾患、悪性腫瘍、喘息、COPDなど多岐に渡りますが、いずれにしても早期発見・早期治療を目指し、正確な診断を行い、患者様へ十分な説明を行ったうえで、適切な治療を行う事を常に意識しております。今年度から当院での勤務となり、これまでよりも多くの患者様の診療にあたることと思いますが、大学病院で学んだ最先端の専門知識を活かし、身を引き締めて頑張っております。よろしくお願いいたします。



●呼吸器内科

わかまつ いくお
若松 郁生

セカンドオピニオンのご案内

当センターではセカンドオピニオン外来を実施しております。
概要につきましては以下のとおりです。



対象患者さん

- 現在当センター以外の医療機関で診療を受けている患者さん、ご家族
- 現在の主治医（他医療機関）の診断及び治療方針について、当センター医師に参考意見を求め、患者さんご本人が自らの疾患をより理解し適切な診療を選択する等の為に、セカンドオピニオン外来の活用を望む方
- 原則として主治医（他医療機関）からセカンドオピニオンを目的とした紹介状及びフィルム等の検査資料を当院に提供可能な患者さん、ご家族であることを要します（主治医にセカンドオピニオンを受けるための紹介状等をお願いすれば対応してもらえます）
- 相談者をご家族の場合は、原則として患者さんの同意を得た場合といたします

実施診療科

【各科の専門医が対応いたします】

内科、精神科、呼吸器内科、消化器内科、心臓血管内科、小児科、外科
乳腺・内分泌外科、心臓血管外科、脳神経外科、呼吸器外科、産婦人科
泌尿器科、眼科、放射線診断科、放射線治療科、歯科口腔外科



予約方法

完全予約制 代表電話：027-322-5901

※代表にお電話を頂き、『セカンドオピニオン係』とお申し付け下さい

【受付時間】 月曜～金曜 8時30分～17時の間

※精神科の受付時間は 月曜～金曜 8時30分～12時迄 となります

※事前にご予約電話を受け付け、担当専門医と日程調整を行った後に折り返し当センターより連絡させていただきます

外来時間

セカンドオピニオン外来時間（診療科によって曜日は異なります）

月曜～金曜 13時30分から15時30分の間で調整

費用

30分以内 5,500円(消費税込み)

30分以上 11,000円(消費税込み)

セカンドオピニオンとは

セカンドオピニオンとは現在の自分の病状や治療方針について他の医師の意見を求めることをいいます。医療が進歩してさまざまな治療法が生まれています。

その結果、医師によって病気に対する考え方が違うことや、病院によって医療技術や診療の質に差があることも考えられます。治療法について具体的な比較ができ、より適した治療法を患者さん自身が選択することができます。

当センターでは、よりよい治療法を患者さん自身が選択できるように、セカンドオピニオンを積極的にお勧めしております。

セカンドオピニオン 外来担当表

科 名	医師名	専 門	曜 日
内 科	佐藤 正通	内科全般、血液内科	火
精 神 科	井田 逸朗	がんのメンタルヘルス	木
呼 吸 器 内 科	中川 純一	呼吸器全般	
消 化 器 内 科	長沼 篤 増田 智之	消化器病一般、肝臓病 食道、胃、大腸	随時
心 臓 血 管 内 科	広井 知歳 太田 昌樹 福田 延昭	狭心症・心筋梗塞の治療（カテーテル治療） 不整脈一般 心不全、弁膜症	金 水 木
小 児 科	五十嵐 恒雄	小児科全般・未熟児・新生児	水
外 科	小川 哲史 坂元 一郎	消化器外科全般、特に悪性腫瘍の手術 消化器外科全般	木 水
乳 腺・内 分 泌 外 科	鯉淵 幸生 高他 大輔	乳がん全般・甲状腺外科 乳がん全般・甲状腺外科	第1・3・5週 金（午前） 随時
心 臓 血 管 外 科	小谷野 哲也	心臓血管の外科治療	火、木、金
呼 吸 器 外 科	伊部 崇史 高坂 貴行	肺がん、縦郭腫瘍、呼吸器外科全般 肺がん、縦郭腫瘍、呼吸器外科全般	木 火
脳 神 経 外 科	田中 志岳 笹口 修男 佐藤 晃之	脳腫瘍 水頭症、脳外科一般 血管障害	月 木 金
産 婦 人 科	伊藤 郁朗	婦人科腫瘍	月、火、金
泌 尿 器 科	井上 雅晴	泌尿器科全般	火
眼 科	土屋 明	眼科全般（眼腫瘍を除く）	水、木
放 射 線 診 断 科	根岸 幾 佐藤 洋一	画像診断CT・MR中心 画像診断CT・MR中心	木 火
放 射 線 治 療 科	永島 潤	悪性疾患の放射線治療	
歯 科 口 腔 外 科	稲川 元明 薬師寺 孝	口腔顔面痛 口腔外科全般、顎変形症、インプラント	火、水、木、金 月、火、木、金

外来診療担当表

当センターは、地域医療支援病院として運営しております。
かかりつけ医の先生からの紹介状をご持参願います。

	月	火	水	木	金
総合診療科・内科	佐藤 正通 飯塚 堯	佐藤 正通 加藤 昭彦 <small>予約のみ 午前</small>	奥野 彩花 (真下 大和) <small>午前 予約のみ</small>	佐藤 正通 飯塚 堯 (合田 史) <small>午後・予約専門外来</small>	佐藤 正通 加藤 昭彦 <small>午前</small>
栄養食事指導外来		佐藤 正通 <small>午後</small>			
内分泌代謝内科	渋沢 信行	須江 麻衣 (植原 正也) <small>午前</small>	須江 麻衣 伊藤 大貴 <small>午前</small>	渋沢 信行 <small>午後</small>	渋沢 信行 伊藤 大貴 <small>午前</small>
神経内科	(池田 雅美)	平柳 公利	菊池 雄太郎	丸山 琴音 (古田 夏海) <small>午後・新患外来</small>	清水 一輝
呼吸器内科	中川 純一 若松 郁生 <small>午前</small>	細野 達也 内田 患 <small>午前</small>	増淵 裕朗 田口 浩平 <small>午前</small>	中川 純一 増淵 裕朗 <small>午前</small>	細野 達也 内田 患 <small>午前</small>
消化器内科	長沼 篤 安岡 秀敏 上原 早苗 都丸 翔太 (石原 弘) <small>午前 午後</small>	星野 崇 鈴木 悠平 佐野 希望 都丸 翔太 <small>午前 午後</small>	柿崎 暁 安岡 秀敏 増田 智之 成清 弘明 (石原 弘) <small>午前 午後</small>	長沼 篤 増田 智之 鈴木 悠平 (工藤 智洋) <small>午前 午後・第3週以外</small>	星野 崇 佐野 希望 田村 優樹 (岡野 祐大) <small>午前 午後</small>
上部内視鏡検査	星野 / 増田 / 岡野	安岡 / 増田	上原 / 佐野	上原 / 佐野 / 都丸	長沼 / 鈴木 / 岡野
心臓血管内科 (循環器)	太田 昌樹 村田 智行 大駒 直也 <small>午前：通常 / 午後：不整脈外来 第1, 3週午前</small>	小林 洋明 高橋 伸弥 (金澤 紀雄) <small>午前 再来</small>	広井 知歳 太田 昌樹 羽鳥 直樹 <small>午後：不整脈外来 午前</small>	福田 延昭 柴田 悟 (金澤 紀雄) <small>午前 再来</small>	小林 紘生 太田 昌樹 久野 貴弘 <small>午前：通常 / 午後：不整脈外来 第2, 4週午後：ペースメーカー外来 午前</small>
新患外来(午前)	高橋 伸弥	久野 貴弘	村田 智行	羽鳥 直樹	小林 洋明
精神科	井田 逸朗 山崎 雄高 <small>午前</small>	井田 逸朗 山崎 雄高 <small>午前</small>	井田 逸朗 山崎 雄高 <small>午前</small>	井田 逸朗 山崎 雄高 <small>午前</small>	井田 逸朗 山崎 雄高 <small>午前</small>
小児科	五十嵐 恒雄 内田 亨 木村 有希 <small>午前 午後</small>	五十嵐 恒雄 倉田 加奈子 諸田 潤一郎 (神尾 綾乃) <small>午後 第1, 2, 5週のみ 第4週午後</small>	五十嵐 恒雄 倉田 加奈子 佐藤 幸一郎 (滝沢 琢己) <small>午後 第2, 4週午後</small>	倉田 加奈子 西澤 拓哉 田端 洋太 (岩脇 史郎) <small>午前 午後</small>	五十嵐 恒雄 佐藤 幸一郎
小児外科		(西明・高澤慎也) <small>第4週午後</small>	(西明・高澤慎也) <small>第1週午後</small>		
外科 (消化器)	坂元 一郎 田中 成岳 <small>午前：通常 / 午後：肝胆脾専門外来 午前：通常 / 午後：食道専門外来</small>	小川 哲史 成澤 英司	田中 寛 岡田 幸士 <small>午前：通常 / 午後：肝胆脾専門外来 午前：通常 / 午後：上部消化管専門外来</small>	小川 哲史 平井 圭太郎 小川 哲史 小川 哲史 <small>午前 午後 小川 祐介(栄養士)</small>	宮前 洋平 星野 万里江 <small>午前：通常 / 午後：下部消化管専門外来 午前：通常 / 午後：下部消化管専門外来</small>
栄養サポート外来					
禁煙外来					
ストーマ外来			第2, 4週午後・予約	第1, 3, 5週午後・予約	

1 外来診療受付時間

8:30 ~ 11:00迄 (予約の場合は最終予約時間まで)

※再来受付機は8:00から受付しています

- 紹介状をお持ちの方、紹介事前予約の方は、1番：紹介状をお持ちの方・地域医療連携窓口で受け付けております。
- 当センター受診にはかかりつけ医の先生からの紹介状をご持参ください。紹介状をお持ちでない方は、診察をお受けできない場合や、長時間お待ちいただく場合がございます。
- 受診時にはお薬手帳、薬剤情報提供書または飲んでのお薬をご持参ください。

2 休診日 土、日、祝日、年末年始

- 学会等により、休診または医師が交替する場合があります。院内掲示をご覧ください。



地域医療支援・
連携センターから
地域の先生へお願い

当センターへの紹介の際は、
地域医療支援・連携センターを通した
事前予約にご協力下さい。

()の医師は非常勤です。

	月	火	水	木	金
泌尿器科	井上雅晴	栗原聰太	(青木雅典) 午前	井上雅晴	栗原聰太
疼痛緩和内科	田中俊行	田中俊行	田中俊行	田中俊行	田中俊行
乳腺・内分泌外科	鯉淵幸生 午前	鯉淵幸生	鯉淵幸生	(荻野美里) 第2,4週午後	高他大輔 午前
	徳田尚子 午前	高他大輔 午前	高他大輔	(中澤祐子) 第1,3,5週午後	徳田尚子 第1,3,5週午前
	成澤瑛理子 午前	徳田尚子 午後	徳田尚子	交代制 午前・予約	成澤瑛理子 第2,4週午前
心臓血管外科	<手術日>	交代制 午後	<手術日>	小谷野哲也 午前 羽鳥恭平 午後	茂原淳 午前
呼吸器外科	<手術日>	伊部崇史 高坂貴行	<手術日>	伊部崇史 高坂貴行	<手術日>
整形外科	荒毅	大澤敏久	荒毅	新井厚	大澤敏久
	信太晃祐	齋藤健一	信太晃祐	遠藤史隆	齋藤健一
	遠藤史隆	書上韻	一ノ瀬剛 書上韻	<手術日>	一ノ瀬剛
形成外科	<手術日>	中村英玄	中村英玄	中村英玄	交代制
脳神経外科	田中志岳	栗原秀行 午前	<手術日>	笹口修男	佐藤晃之
皮膚科		(井上千鶴) 紹介・予約			(内山明彦) 紹介・予約
産婦人科	伊藤郁朗	青木宏	大枝涼平 午前	(金井真理) 午前	伊藤郁朗
	永井あや	黒住未央	(小林梓) 午前	交代制 午前	青木宏
	黒住未央	井上拓哉			永井あや
眼科	土屋明 紹介・予約	土屋明	土屋明	土屋明	土屋明
眼形成眼窩外科	笠井健一郎 <手術日>	笠井健一郎 <手術日>	笠井健一郎	笠井健一郎 <手術日>	笠井健一郎
耳鼻いんこう科	高橋克昌	岡宮智史	<手術日>	高橋克昌	高橋克昌
	岡宮智史				岡宮智史 午前
放射線治療科	永島潤 紹介・予約	永島潤 紹介・予約	永島潤 紹介・予約	永島潤 紹介・予約	永島潤 紹介・予約
	堀込瑛介 紹介・予約	堀込瑛介 紹介・予約	堀込瑛介 紹介・予約	堀込瑛介 紹介・予約	堀込瑛介 紹介・予約
歯科口腔外科	柴野正康 紹介・予約	<手術日>	薬師寺孝 紹介・予約 前山恵里 紹介・予約	薬師寺孝 紹介・予約 柴野正康 紹介・予約 前山恵里 紹介・予約	<手術日>
新患外来	薬師寺孝 紹介・予約		柴野正康 紹介・予約	前山恵里 紹介・予約	
歯科(歯科麻酔) 摂食嚥下・口腔ケア外来	稲川元明 第1,3,5週のみ、紹介・予約	稲川元明 紹介・予約	稲川元明 紹介・予約	稲川元明 紹介・予約	稲川元明 紹介・予約
	木村将典 紹介・予約	倉持真理子 紹介・予約	木村将典 紹介・予約	木村将典 紹介・予約	倉持真理子 紹介・予約
	倉持真理子 紹介・予約	(荒井亮・辻野啓一郎) 第2,4週のみ、紹介・予約	倉持真理子 紹介・予約		

(令和3年11月1日現在)

3 予約について

当院は「医療機関からの紹介患者事前予約制」をとらせていただいております。

医療機関様にはお手数をおかけしますが、予約の際には「事前予約申込書」に必要事項を記載し、地域医療支援・連携センターへFAXにてご依頼ください。折返しお電話で予約日時の連絡をさせていただきます。

※分娩希望についてはこの限りではありません。

※心臓血管内科は平日8:30~11:00までに紹介状を持参のうえ来院していただきますと当日受診が可能です。

※消化器内科で早めの対応が必要な患者さんは平日11:00~15:00までに紹介状を持参のうえ来院していただければ対応させていただきます。(予定での紹介が可能な患者さんは地域医療支援・連携センターを通しての予約をお願いします。)

4 連絡先

高崎総合医療センター内 地域医療支援・連携センター

医療機関専用ダイヤル: 027-322-5835 《平日 8:30~18:30 / 土曜日 8:30~17:15》

FAX: 027-322-5925 《FAXは24時間受け付けています。お返事は翌営業日になります》

朝ドラ、見えますか

院長閑話

vol.8



病院長 小川 哲史

最近、すっかり新型コロナの新規感染者数が減少しました。群馬県内でも毎日数名ほどの発症です。当院でも第5波のピーク時には30名を超えた入院患者が、最近はゼロの日が多いです。

さて、当院に赴任してからテレビのある個室をいただきました。そこで就業前に8時からNHKの朝ドラを見るようになり、2012年の「梅ちゃん先生」から、この10月に終了した「おかえりモネ」までの19作を見ました。朝ドラの話をするとう「先生、朝ドラなんか見てるんですか?」という反応が返ってきます。私も以前は、朝ドラってというと元気でポジティブな女性が、明治から昭和の激動の時代を持ち前の明るさで様々な困難を乗り越える、パターン化された物語、ってイメージでした。しかし、どうも最近はテーマも描き方も変わってきたようです。特に今回の「おかえりモネ」は、これまでの朝ドラとはかなり趣を異にしています。

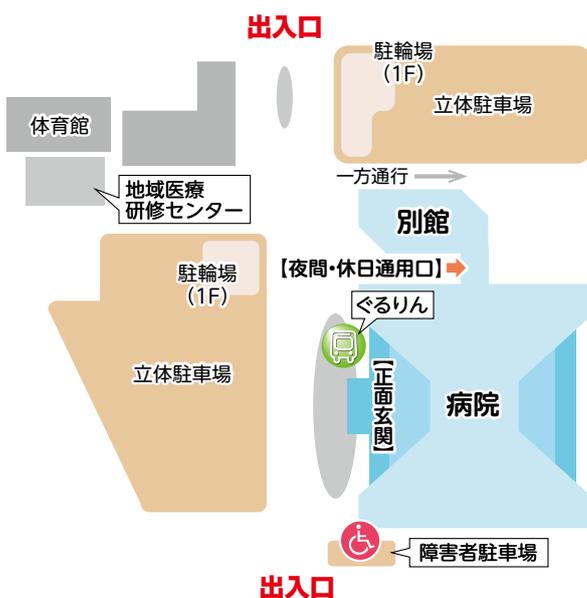
今回の物語は、清原果耶が演じる主人公の百音（モネ）が19歳から25歳までの2014年から2020年の物語で、東日本大震災後の宮城県が舞台です。しかし震災による波瀾万丈の物語ではなく、主人公も決して明るく元気な娘ではありません。むしろやや暗い感じで、恋人役の菅波医師（坂口健太郎）とともに会話も動きも多くなく、ストーリーの展開もゆっくりです。それでも飽きなかったのは、清原果耶の魅力に他なりません。主人公のアップのシーンが多く、その微妙な表情の変化、安定した演技力に感嘆しました。妹役の蒔田彩珠もそうですが、最近の女優さんは演技が上手いなあとと思います。特に清原果耶はずば抜けていて山口百恵的な魅力もあり、これから大女優になる予感がします。

そして、今回は脇を固めた俳優陣も良かった。藤 竜也、夏木マリ、そして特にアル中の漁師役の浅野忠信の演技がすごかった。ドラマの中に引き込まれました。脇役と言えば前々回の古関裕而の生涯を描いた「エール」で、山崎育三郎が歌ったアカペラの「栄冠は君に輝く」には胸がいっぱいになり、朝から院長室でひとり泣きました…。

NHKもいろいろと問題はあるようですが、「坂の上の雲」のようなドラマや、「映像の世紀」のようなドキュメンタリー、NHKスペシャルなどの教養番組は民放には決してつけない素晴らしい番組だと思います。また、11月から始まった「カムカムエヴリバディ」は、大正から現代までのラジオ英語講座にまつわる三世代の女性の半生を描いた作品です。「おかえりモネ」とは違い、まさに朝ドラの王道のようです。「朝ドラなんか…」と一蹴せず、ちゃんと見ると日々の楽しみが一つ増えるかもしれませんよ。

(2021年11月15日)

高崎総合医療センター案内図



出入りについて

平日7時30分～17時15分は
正面玄関を
ご利用ください。

平日17時15分～翌朝7時30分、
土日祝日は
夜間・休日通用口を
ご利用ください。

編集室より

登録医の先生方からのご寄稿・ご意見をお待ちしております。
地域医療支援・連携センターまでご連絡をお願い致します。

電話 **027-322-5835** (医療機関専用ダイヤル)



独立行政法人・国立病院機構

高崎総合医療センター